

『OBの先生とランチ&トークしよう会』(第2回ゲスト・柘植先生&岡田先生)開催

第2回『OBの先生とランチ&トークしよう会』(ゲスト・柘植道男先生&岡田憲典先生)が開催され、今回は、重鎮のおふたりの掛け合いトークを、参加者の皆様30名が楽しく聞きました。昨年11月11日(日)の第1回目に加藤一男先生を招待しての食事会同様、今年の3月17日(日)の、同じくメダルテスト後の開催となりました。



柘植道男先生……柘植先生は、昭和30年ごろにダンスをお始めになり、二十歳前後で教師資格を取得されました。競技会にも出場されましたが、その後少し選手生活は中断され、20数年後の引退の後には、選手育成などに強く邁進されたとの事です。そういう経過の中で、引退後に、とにかく柘植先生がお考えになられた事は、①しっかりした選手を育成する②組織(競技ダンス連盟)の渉外(交渉係)として、外人のコーチやデモンストレーターと折衝し、色々な情報を得て、中部のダンス界、ひいては日本のダンス界を強力にするという2点との事です。(『ボールルームダンス関連英単語辞典』より引用)



岡田憲典先生……岡田先生の英語能力は非常に高く、1990年に英国でメンバーシップ(ダンスの教師資格の一つ)の資格を取得されていらっしゃいます。アラン・フレッチャーとヘーゼル・フレッチャーとエスパン夫妻のダブル・ショーの時に、アランの通訳をしていました。英語は、何と45歳の時から48歳までの時に勉強されたという事で、岡田先生はそちらの才能も素晴らしく、通訳ができるほどの実力を蓄えられました。岡田先生が48歳の時に、鈴木三郎先生が通訳をやってくれないかと言われた。あのラテンの神様の様な、ウォルター・レアード先生の通訳をされた。レアード先生に対して、岡田先生が、『僕はアメリカ英語で勉強したから失礼があるかもしれませんが。』と伝えたら、レアード先生が『言う事だけをきちんと通訳してくれればいいし、判らんかった時は、異なる表現にするから、落ち着いてやってくれば良い』という優しい言葉を返してくれたそうです。ケニー&マリオン・ウェルシュ先生とかの誘いで英国に行く事になりました。アレックス・ムーア先生の教室で、ロメイン先生のレッスンを受けました。

(『ボールルームダンス関連英単語辞典』より引用)

PDI 協会会長の三井健司先生の挨拶から始まり、和やかに食事を楽しみながらのトークになります。お二人とも幅広い話題で、参加者を笑わせ、奥深い歴史のある楽しいお話しでした。柘植先生は若い頃、体が弱くて、今よりも細かったので、選手として大成するよりもコーチの側に回ろうと思って、選手育成に力を注いだ。東京へ行くと、東部の先生は威張っているの、やはり全日本に通用する強い選手を作りたい。それで、自分が教えていた選手をいつも二組、競争させて育てた。そして、東京で通用する強い選手を育てて、“柘植”の名前もだいぶ東部に浸透した。翌年から年賀状がド〜ンと増えた。また、競技ダンスの世界では、真剣トップにならないと認められない。勝負の世界は本当に厳しい。勝負には勝たなきゃ意味がない。競技会に出るなら、勝たなきゃならない…等と熱の籠ったお話しです。あまり驚いてはいけないのですが、実は、柘植先生、岡田先生共に昭和5年生まれ。本日の食事会の中では一番年寄り。岡田先生も同年齢なんだけれど、岡田先生の方が年が上に見える。いつも岡田先生の方が先輩に見える。その岡田先生は、晩年主に、渉外係の柘植先生と一緒に英語を駆使されて通訳などの仕事にあたられた。岡田先生は以前、ずーっとメダルテストの賞状などの、生徒の名前を毛筆で書いておられたが、実のところ、通訳で今はペラペラの英語もダンスも書道も、下手だったからこそ、コンプレックスの裏返しで、上達するように必死で努力して習得したとおっしゃいます。また以下のようなエピソードもお話しくれました。岡田先生は、ダンスを、立派な演奏に聞こえるように踊りたい。どういう事かと言うと、元前日本チャンピオンの篠田学先生が、岡田先生がそれまであんまりいい音楽でないと思っていた曲で踊った時に、すごく素晴らしく見えた。篠田先生は素晴らしい、そういう経験を踏まえて、音楽が、すごく立派な演奏に聞こえるように、そういうダンスを踊るのが理想だそうです。

また参加者から質問もあり、柘植先生は、いつもすごく元気だけれど、その秘訣は？とのお尋ねに、『やはり、毎日一日、一日を大切に生きる、それには毎日の食べ物が大事』との回答でした。『毎朝、野菜と焼き肉をどんと食べ、少しのお粥さん。』それが毎日決まっているそうです。JDCからも松岡一昭先生(日本コグニダンス協会・会長)がご出席で、挨拶などを賜り、和気藹々と会は終了しました。



この会の模様を全部、音声収録した記録CDがあります。
希望者には無料贈呈します。総務・内藤
(090-1726-9996)までお知らせください。